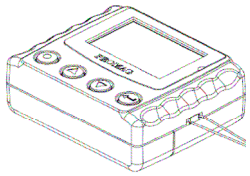
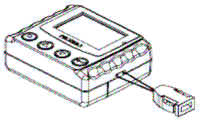
PDC-2040

簡易取扱説明書



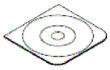
超小型 RFID データコレクターミナル（以下、本機）をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用の前に必ずこの簡易取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

梱包内容の確認

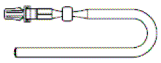


本機　１台

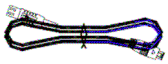
単四乾電池　１本



CD-ROM　１枚



ストラップ　１本



USB ケーブル

簡易取扱説明書（本書）

安全上のご注意

ご使用になる人やその他の人への危害や財産への損害をあらかじめ防止するため、本製品のご使用の前に必ず本内容をよくお読みになり、お守りくださるようお願いします。お読みになった後はいつでも見られるところに保管してください。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の区分で説明しています。

⚠注意	この表示の欄は「損害を負う可能性または、物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を次の絵区分で説明しています。

表示	意　味
	この記号は、してはいけない「禁止」の内容です。
	この記号は、「分解」を禁じる内容です。
	機器に何等かの障害が起こる可能性があることを促す「警告」表示です。文字と併せて使用します。
	故障により、人に何らかの危害または、機器に何らかの障害が起こる可能性がある場合、USB ケーブルをパソコンから抜くことを促すための警告表示です。

⚠注意

	煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに接続ケーブルをパソコンから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。
	万一、機器の内部に水などが入った場合は、まず本機接続ケーブルをパソコンから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

	万一、機器を落とした場合や、機器のケースを破損した場合は、本機接続ケーブルをパソコンから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
	ケーブルが傷んだら（芯線の露出，断線など）販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
	ケーブルの上に重いものをのせることや、コードが機器の下敷きにならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。
	ケーブルを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。ケーブルが破損して、火災・感電の原因となります。
	小児には使用させないでください。
	直接日光のあたるところや炎天下の車内、火のそば、ストーブの前面など高温の場所に放置しないでください。

使用上のご注意

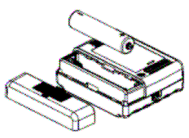
本機の性能を損なわずに正常に動作させるため、下記の事項に注意してください。
○本機に過度のストレスを加えないでください。故障の原因になります。
○次のような場所には設置しないでください。誤動作や故障の原因になります。

・直接日光の当たる場所　・磁界や誘導ノイズが発生する場所　・ほこりの多い場所
・湿度の高い場所　・水の近くや水のかかる場所　・振動や衝撃がかかる場所
・温度が極端に高い場所　・温度が極端に低い場所　・不安定な場所
　また、保管の際も上記の環境にご留意ください。

○本機は絶対に分解しないでください。
○この装置は，情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ）の基準に基づくクラスＡ情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
○本機は、設定データ保存用に不揮発性メモリを搭載しています。本機への設定を行っている最中の電源 OFF はしないでください。データが破壊され、誤動作を起こす可能性があります。

本機の準備

1
本機に電池を入れます



裏蓋を開けて向きを間違えないように電池を入れてください

2
ＣＤ－ＲＯＭをＰＣにセットする

ＣＤ－ＲＯＭの中には次の内容があります。
①PDC-2040.exe・・・・デモツールのインストーラ
②USB Driver・・・・・USBドライバ（2種）
③UsersManual.pdf・・・取扱説明書
最新版は下記ホームページより確認してください。
http://www.systemgear.co.jp/support/
詳細は取扱説明書を参照してください。
以下は、本機で読み取ったデータをPCに転送するためにデモツールを使用する場合の概略（インストールまで）の手順です。

3
USB ドライバのインストール

USBドライバのインストーラアイコンをダブルクリックするとインストーラが起動しますので、ウィザードのガイダンスに従ってインストールしてください。USBドライバは2種ありますので、以下に記載する対応の通りパソコンのOSによって適切なインストーラを使用してください。

Windows XP

Windows Vista
Windows 7

【注意】
USBドライバを既にインストール済みで再インストールする場合は、必ずアンインストールしてから再インストールしてください。インストール／アンインストールする際には、管理者権限でログオンする必要があります。

4
デモツールのインストール

デモツールのインストーラアイコンをダブルクリックするとインストーラが起動しますので、ウィザードのガイダンスに従ってインストールしてください。

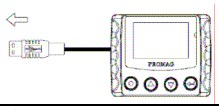
【注意】
デモツールを既にインストール済みで再インストールする場合は、必ずアンインストールしてから再インストールしてください。インストール／アンインストールする際には、管理者権限でログオンする必要があります。

5
本機をＵＳＢケーブルにつなぐ

本機側をつないでください。コネクタの向きがありますので強引に差し込まないようにしてください。

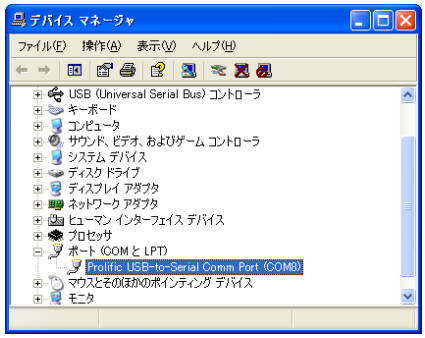
6
ＰＣとＵＳＢケーブルでつなぐ

ＰＣ側をつないでください。



7
ドライバの動作を確認する

デバイスマネージャでドライバの動作を確認してください。
「マイコンピュータ」を右クリック、「プロパティ」を選択、プロパティページの「ハードウェア」をクリック、ボタン「デバイスマネージャ」をクリックします。
下図は「種類別」に表示した例です。
”Prolific USB-to-Serial Comm Port(COMn)”と表示されていることを確認してください。 “COMn”のnは自動的に選択された仮想COMポートの番号です。下図はＣＯＭ８に設定されています。
任意に変更が可能です。



8
デモツールを起動

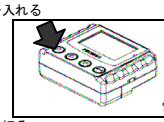
PCの「スタート」メニューから「SystemGear」「PDC-2040ツール」を起動します。
【注意】管理者権限でログオンする必要があります。
下図のような画面が表示されます。

9
詳細をＣＤ－ＲＯＭの取扱説明書で確認してください

本書は概略のみの説明です。
詳細は取扱説明書を参照ください。

基本操作

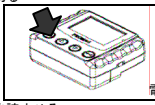
電源を入れる



電源ボタンを長押し

ブザーがピッピッと鳴動赤LEDと緑LEDが2回交互に点灯メイン画面を表示

電源を切る



電源ボタンを長押し

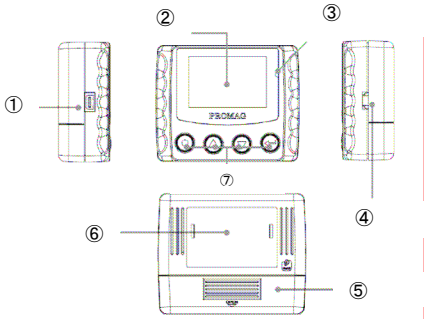
ブザーがピッピッと鳴動赤LEDと緑LEDが2回交互に点灯メイン画面を表示

カードを読ませる

イベントを選択する「▽」キー(LCD:)を押してイベント番号０～９の数字を選択してください。	♪8 例はイベント「８」です
スキャン状態にする「△」キー(LCD:)を押します	＼♪8 ﾖﾐﾄﾘﾏﾁ... 電池アイコン横が「／」と「＼」の表示を繰り返します。
カードを本機裏にかざします	＼♪8 ﾋﾞﾀﾞｹ: 02/19/2007 ｼﾞｶﾝ: 09:32:00 ID: 03687945455 読み取ったカードIDを１０秒間表示後待機状態に戻ります。

はじめて使うときには、必ず日付時刻を設定してください。日付時刻が設定されていないと、カードを読み取ることができません。日付時刻の設定方法は取扱説明書を参照してください。

本機の外観



①	USBコネクタ	PCへアップロードするとき付属のUSBコネクタをつなぎます。
②	LCD	さまざまな情報を表示します。
③	動作LED	カード読み取り時に点灯します。
④	ハンドストラップ穴	ハンドストラップの先がこの穴に通っています。
⑤	電池ボックス	電池を収納します。
⑥	アンテナ	RFIDカードを読み取るアンテナ部です。
⑦	ファンクションキー	電源の入り切り、スクロール、決定など表示によって意味が変わります。

仕様

■一般仕様

名称	超小型RFIDデータコレクターミナル
型式	PDC-2040-010-U7
表示	LCD(白黒101×67ドット、バックライト付)、ＡＳＣＩＩ文字
インジケータ	LED赤緑ＬＥＤ　各々1個　／ブザー
キースイッチ	４個
読み取りＲＦＩＤ	MIFARE, FeliCa
蓄積データ件数	８１９２件（最大）
時計	日付、時刻を保持します
供給電源	単四乾電池　1個(内蔵する)／ＵＳＢ（ＰＣと接続時）
寸法	58(L)×20(W)×47(H)mm（突起物含まず）
重量	約50g（ケーブル・ストラップ含まず、乾電池含む）
使用温湿度	0～55℃(10～90%非結露)
保存温度	-10～60℃(10～90%非結露)

■設定機能一覧

プロフィール	本機ID	本機に設定されている２桁の数字
	ユーザネーム	登録されているユーザの名前を表示します
	文字サイズ	表示する文字サイズを設定します
	トリガーモード	読み取り開始をスイッチ、または連続を設定します
設定	バックライト点灯時間	点灯時間を設定します
	オートパワーOFF時間	何もしないとき設定時間後に電源を切ります
	ブザー	ブザー鳴動をするか否かを設定します
	リセット	すべての設定をデフォルトに戻します
データ	状態	メモリの使用状況を表示します
	データ表示	保存しているデータを表示します
カレンダー	日付表示書式	日付の表示書式を設定します
	日付時刻設定	日付時刻を設定します
情報		機器型式、機器名称、ファームバージョンを表示します

■ＰＣとのインターフェース仕様

PCとのインターフェース	ＵＳＢVer1.10　（仮想ＣＯＭポートドライバ付属）
通信条件	19200bps 8ビットデータ　1ストップビット　パリティ無し
対応ＯＳ	Windows XP, Windows Vista, Windows 7（いずれも32ビット、日本語版）
本機制御・アップロード	独自プロトコル　ツール付属

お問い合わせ

■日本システム開発株式会社

■ **技術的なお問い合わせは**
support@nsd-inc.co.jp　（サポートデスク）

■ **最新情報は**
http://www.systemgear.com　（弊社ホームページ）

●本紙記載製品の販売・生産・保守について、予告・通知なく中止する事があります。
詳しくは、下記ホームページをご覧ください。
http://www.systemgear.co.jp/support/stop/index.html
●製品の仕様、規格及び外観は、改良の為、予告なく変更する事があります。
●印刷の関係上、本取扱説明書に使用した写真及び画面は、色や細部等が実際と異なる場合がありますのでご了承ください。
●保守対応期間は、弊社販売中止から基本３年間ですが、諸事情により異なる場合があります。
●弊社の保守サービスを受けるには、ユーザー登録が必要です。
●ユーザー登録は、下記ホームページから登録してください。
https://www.systemgear.co.jp/support/regist/web_form.html

●Windows および Windows Vista は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
●MIFARE は NXP セミコンダクターズ社の登録商標です。
●FeliCa はソニー株式会社の登録商標です。

2010/07　第12版
(BK0089A02-12)

保証規定

この規定は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。

１．この製品は当社の厳密な製品検査に合格したものです。
２．取扱説明書に従って正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合はお買上げの販売店または、保証書に記載の送り先まで修理品と共にお送りください。無償修理させていただきます。
３．保証範囲は本体および付属機器に限らせていただきます（ケーブルは、保証範囲外となります）。
４．保証期間内でも次の場合は有償修理となります。
(1)保証書にご購入日の記載がない場合
(2)お客様による輸送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合
(3)火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または破損した場合
(4)本製品に異常がなく、他の機器に起因して本製品に故障が生じた場合
(5)当社以外で修理、調整、改造され、それが原因となり故障した場合
(6)お客様側の希望により、ソフトウェア（ＲＯＭ）をバージョンアップする場合
５．この規定は、日本国内においてのみ有効です。また、海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。

保　証　書

修理の場合は必ず、この保証書を添えてご依頼ください（本書をコピーしてお使いください）。

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。
お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間、条件のもとにおいて修理をいたします。

製 品 名	PDC－2040－010－U7	シリアルNo. (MFG NO.)	
	本体裏側の号機シールに記載の型式、シリアルNo.を転記してください。		

会 社 名	
お 名 前	フリガナ
ご 住 所	〒 TEL：(　　)　　－
保証期間	弊社出荷日より１年 ご購入日を記述してください。　　年　　月　　日 ユーザー登録をして戴きましたら、ご購入日より１年とさせて頂きます。

送り先：〒665-0045 兵庫県宝塚市光明町30-12　株式会社システムギアダイレクト　故障担当宛
TEL 0797-74-3575　FAX 0797-74-2212

SystemGear Always the next news　日本システム開発株式会社